

秋山謙藏 （秋山謙藏） 國史學者。明治二十六年（一月一日廣島縣生れ、昭和五十三年二月五日歿（一九〇三—七八））。號一石。昭和二年東京帝國大學文學部國史學科卒。國學院大學、大正大學で教授。愛國史觀を以て戦後公職追放、解除後女子美術大學教授。特に對外交渉史を研究。著書に、『日本人の對外交渉と倭寇』（昭和十三年十月十五日啓明會事務所「講演集」）、『日支交渉史研究』（昭和十四年四月十日岩波書店）、『歴史と環境』（昭和十五年十月十五日創元社）、『日本の歴史』（昭和十六年一月一日岩波書店）、『歴史の確認』（昭和十七年一月一日二密書房）、『日本歴史の内省』（昭和十八年二月二十日岩波書店）、『日本世界觀』（昭和十八年六月二十五日第一書房）、『世界觀の戦心』（他七名合著・大日本言論報國會編、昭和十八年九月一日同盟通信社「日本思想戰叢書」）、『新日本美論』（昭和十八年十一月五日京都・大雅堂）、『東西交渉史論』（昭和十九年三月二十日

第一書房）等。

歴史の確認 秋山謙藏

秋山謙藏

歴史と環境

創元社